

平成 3 0 年 9 月 1 1 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(廿日市市土地開発公社)

廿 日 市 市

目

次

廿日市市土地開発公社

平成 2 9 年度事業報告書	1
平成 2 9 年度損益計算書	3
貸借対照表（平成 3 0 年 3 月 3 1 日現在）	4
平成 2 9 年度利益剰余金計算書	5
平成 2 9 年度キャッシュ・フロー計算書	6
平成 3 0 年度事業計画書	7
平成 3 0 年度収支予算書	8

事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

事業の概要

(1) 総括事項

土地の処分では、公有地取得事業について、街路畑口寺田線（4工区）整備事業用地の一部及び公共事業代替用地（赤崎14号線）整備事業用地の一部を処分した。

(2) 処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登 記 事 項
H29. 4. 14	理事の変更
H29. 5. 30	理事の変更

イ 議決事項

機 関 名	議決年月日	件 名
理 事 会	H29. 5. 30	平成28年度廿日市市土地開発公社事業報告及び収支決算の承認について
〃	H29. 12. 22	平成29年度廿日市市土地開発公社補正予算（第1号）について
〃	H30. 3. 23	平成29年度廿日市市土地開発公社補正予算（第2号）について 平成30年度廿日市市土地開発公社当初予算について

ウ 役員の異動に関する事項

異動年月日	役 職	新	旧
H29. 4. 1	理 事	金谷善晴 (就任)	西村元伸 (H29. 3. 31 辞任)
H29. 5. 20	理 事	有田一彦 (就任)	山口三成 (H29. 5. 19 退任)
〃	〃	高橋みさ子 (就任)	大崎勇一 (H29. 5. 19 退任)
〃	〃	藤田俊雄 (就任)	広畑裕一郎 (H29. 5. 19 退任)
〃	〃	原田忠明 (重任)	
〃	〃	岩根秀樹 (重任)	
〃	〃	堀野和則 (重任)	
〃	〃	河野義刀 (重任)	
〃	〃	河崎勝也 (重任)	
〃	〃	玉岡政義 (重任)	
〃	〃	金谷善晴 (重任)	
H29. 4. 1	監 事	武田晃 (就任)	野村良哉 (H29. 3. 31 辞任)
H29. 5. 20	監 事	隅田仁美 (就任)	栗栖俊泰 (H29. 5. 19 退任)
〃	〃	武田晃 (重任)	

(3) 業務に関する事項

ア 取得事業

(7) 公有地取得事業

事 業 名	事 業 計 画		事 業 実 績	
	面 積	事 業 費	面 積	事 業 費
	m ²	円	m ²	円
街路畑口寺田線（4工区）整備事業	526	89,287,000	0	0
合 計	526	89,287,000	0	0

イ 処分事業

(7) 公有地取得事業

事 業 名	事 業 計 画		事 業 実 績	
	面 積	事 業 費	面 積	事 業 費
	m ²	円	m ²	円
街路畑口寺田線（4工区）整備事業	864	246,706,000	864.13	246,705,910
公共事業代替用地（赤崎14号線）	10	1,392,000	9.77	1,391,878
合 計	874	248,098,000	873.90	248,097,788

損益計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業収益	248,097,788	341,531,565	△ 93,433,777
公有地取得事業収益	248,097,788	341,531,565	△ 93,433,777
II 事業外収益	2,382,815	2,683,339	△ 300,524
受 取 利 息	2,380,432	2,679,299	△ 298,867
雑 収 益	2,383	4,040	△ 1,657
当期収入合計 (A)	250,480,603	344,214,904	△ 93,734,301

2 支出の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業原価	248,097,788	341,531,565	△ 93,433,777
公有地取得事業原価	248,097,788	341,531,565	△ 93,433,777
II 販売費及び一般管理費	515,956	719,442	△ 203,486
販売費及び一般管理費	515,956	719,442	△ 203,486
当期支出合計 (B)	248,613,744	342,251,007	△ 93,637,263
当期収支差額(A)－(B)	1,866,859	1,963,897	△ 97,038

(当期収支差額 1,866,859 円は、準備金として整理した)

貸借対照表

平成30年3月31日現在

科 目	本年度残高	前年度残高	差 引 増 減
資 産 の 部	円	円	円
I 流 動 資 産			
現金及び預金	608,202,032	606,335,436	1,866,596
未 収 金	2,383	0	2,383
公 有 用 地	1,967,243,465	2,213,099,849	△ 245,856,384
流動資産合計	2,575,447,880	2,819,435,285	△ 243,987,405
II 固 定 資 産			
有形固定資産	1	1	0
固定資産合計	1	1	0
資 産 合 計	2,575,447,881	2,819,435,286	△ 243,987,405
負 債 の 部			
I 流 動 負 債			
未 払 金	0	15,673,612	△ 15,673,612
流動負債合計	0	15,673,612	△ 15,673,612
II 固 定 負 債			
長期借入金	1,967,243,465	2,197,424,117	△ 230,180,652
固定負債合計	1,967,243,465	2,197,424,117	△ 230,180,652
負 債 合 計	1,967,243,465	2,213,097,729	△ 245,854,264
資 本 の 部			
I 資 本 金			
基本財産	5,000,000	5,000,000	0
資本金合計	5,000,000	5,000,000	0
II 準 備 金			
前期繰越準備金	601,337,557	599,373,660	1,963,897
当期純利益	1,866,859	1,963,897	△ 97,038
準備金合計	603,204,416	601,337,557	1,866,859
資 本 合 計	608,204,416	606,337,557	1,866,859
負債及び資本合計	2,575,447,881	2,819,435,286	△ 243,987,405

利益剰余金計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	金	額
	円	円
I 前期繰越準備金		601,337,557
II 当期純利益	<u>1,866,859</u>	<u>1,866,859</u>
準備金合計		<u><u>603,204,416</u></u>

キャッシュ・フロー計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

	本年度	前年度	差引増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円
公有地取得事業収入	248,097,788	341,531,565	△ 93,433,777
その他事業収入	0	4,040	△ 4,040
公有地取得事業支出	△ 129,600	△ 258,652,931	258,523,331
前年度事業未払金	△ 15,673,612	0	△ 15,673,612
人件費支出	△ 119,000	△ 77,000	△ 42,000
その他業務支出	△ 396,956	△ 642,442	245,486
小計	231,778,620	82,163,232	149,615,388
利息の受取額	2,380,432	2,679,299	△ 298,867
利息の支払額	△ 2,111,804	△ 2,248,800	136,996
事業活動によるキャッシュ・フロー	232,047,248	82,593,731	149,453,517
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 505,000,000	△ 555,000,000	50,000,000
定期預金の払戻による収入	555,000,000	555,000,000	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	50,000,000	0	50,000,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入による収入	1,982,917,077	2,456,076,848	△ 473,159,771
長期借入金返済による支出	△2,213,097,729	△2,536,708,003	323,610,274
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 230,180,652	△ 80,631,155	△ 149,549,497
IV 現金及び現金同等物増減額	51,866,596	1,962,576	49,904,020
V 現金及び現金同等物期首残高	51,335,436	49,372,860	1,962,576
VI 現金及び現金同等物期末残高	103,202,032	51,335,436	51,866,596
預入期間が3ヶ月を超える定期預金残高	505,000,000	555,000,000	△ 50,000,000
現金及び預金勘定残高	608,202,032	606,335,436	1,866,596

事業計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

総括事項

(1) 業務方針

平成30年度の取得事業は、公有地取得事業として、街路畑口寺田線（4工区）整備事業用地の取得を行う。

平成30年度の処分事業は、公有地取得事業として、街路畑口寺田線（4工区）整備事業用地、公共事業代替用地（赤崎14号線）及び大野東部地区整備事業用地を廿日市市へ処分する。

(2) 事業内容

ア 取得事業

区 分	事業量	事業費	説 明
	m ²	千円	
公有地取得事業	526	89,287	街路畑口寺田線（4工区）整備事業
合 計	526	89,287	

（注）支払利息を除く。

イ 処分事業

区 分	事業量	事業費	説 明
	m ²	千円	
公有地取得事業	1,417	437,229	街路畑口寺田線（4工区）整備事業
	718	101,918	公共事業代替用地（赤崎14号線）
	13,350	269,536	大野東部地区整備事業
合 計	15,485	808,683	

(3) 資金の借入及び償還計画

平成29年度末残高	平成30年度借入予定額	平成30年度償還予定額	平成30年度末残高
千円	千円	千円	千円
1,967,243	1,357,686	2,056,531	1,268,398

収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 収益的収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業収益	808,683	698,972	109,711
公有地取得事業収益	808,683	698,972	109,711
II 事業外収益	1,264	1,112	152
受取利息	1,260	1,110	150
雑収益	4	2	2
合 計	809,947	700,084	109,863

2 収益的支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業原価	808,683	698,972	109,711
公有地取得事業原価	808,683	698,972	109,711
II 販売費及び一般管理費	1,212	920	292
販売費及び一般管理費	1,212	920	292
合 計	809,895	699,892	110,003

3 資本的収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 資 本 的 収 入	1,357,686	1,546,933	△ 189,247
長 期 借 入 金	1,357,686	1,546,933	△ 189,247
合 計	1,357,686	1,546,933	△ 189,247

4 資本的支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 資 本 的 支 出	2,168,003	2,235,740	△ 67,737
公有地取得事業費	110,338	22,625	87,713
固定資産取得費	1,134	0	1,134
借入金償還金	2,056,531	2,213,115	△ 156,584
合 計	2,168,003	2,235,740	△ 67,737

（資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 810,317 千円は、当年度損益勘定留保資金及び準備金で補てんする。）

平成 3 0 年 9 月 1 1 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(一般財団法人廿日市市水産振興基金)

廿 日 市 市

目

次

一般財団法人 廿日市市水産振興基金

平成 2 9 年度事業報告書1

平成 2 9 年度収支計算書4

貸借対照表（平成 3 0 年 3 月 3 1 日現在）6

平成 3 0 年度事業計画書7

平成 3 0 年度収支予算書 -10

事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 総括事項

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努めた。

(2) 処務に関する事項

ア 登記に関する事項

登記年月日	登 記 事 項
H29. 6. 20	評議員及び監事の変更

イ 議決事項

機関名	議決年月日	件 名
理事会	H29. 5. 30	(1) 平成28年度事業報告及び決算報告について (2) 理事長の職務執行状況の報告について (3) 評議員会の招集について
評議員会	H29. 5. 30	(1) 評議員の補欠選任について (2) 監事の補欠選任について
評議員会	H29. 6. 14	(1) 平成28年度事業報告及び決算報告について
理事会	H30. 3. 28	(1) 平成30年度事業計画及び収支予算について (2) 理事長の職務執行状況の報告について

(3) 業務に関する事項

事業実績

ア 漁業生産基盤の整備

項 目	事 業 内 容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場0.09haの整備促進を図った。
	かき筏係留施設の整備に要する経費を助成し、かき筏垂下式漁場120台分の整備促進を図った。

漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場 2.86km ² の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図った。
----------	---

イ 水産に関する技術の開発及び普及

項 目	事 業 内 容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質及び底質調査（２回）を実施した。
養殖かき生育環境調査	水産大学校及び瀬戸内海区水産研究所とともに、養殖かきの生育環境に関する調査（１５回）を実施した。
技術研修	漁場環境及び養殖かき生育環境調査の結果報告研修会を開催した。 開催日 ６月１日 参加者２１人
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心とした「廿日市漁民の森づくり」活動への取組を支援した。 開催日 １０月１５日 参加者２１人

ウ 水産業と市民の交流の推進

項 目	事 業 内 容
情報提供	一般市民に対し、潮位表１００部の販売を行った。
かき消費拡大事業	「はつかいち桜まつり」（４月）及び「地御前市民センターまつり」（１０月）において、かきの美味しさをＰＲし消費拡大を図る取組を行った。
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図った。 開催回数 １０回（１月～２月）参加者１８５人

エ 事業運営実績

事 項	計画額（円）	決算額（円）	執行率（％）
I 事業費			
漁業生産基盤の整備	9,500,000	7,885,000	83.0
水産に関する技術の開発及び普及	3,116,000	2,804,877	90.0
水産業と市民の交流推進	484,000	340,432	70.3
II 管理費			
租税公課、旅費交通費など	135,000	87,307	64.7
合 計	13,235,000	11,117,616	84.0

収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 特定資産運用収入	76,655	105,154	△ 28,499
特定資産利息収入	76,655	105,154	△ 28,499
II 事業収入	118,120	123,820	△ 5,700
水産業と市民の交流推進事業収入	118,120	123,820	△ 5,700
III 補助金等収入	1,500,000	1,500,000	0
民間助成金収入	1,500,000	1,500,000	0
IV 雑収入	81	175	△ 94
受取利息収入	81	175	△ 94
V 特定資産取崩収入	6,620,000	5,550,000	1,070,000
特定資産取崩収入	6,620,000	5,550,000	1,070,000
当期収入合計(A)	8,314,856	7,279,149	1,035,707
前期繰越収支差額	3,752,779	3,892,628	△ 139,849
収入合計(B)	12,067,635	11,171,777	895,858

2 支出の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
I 事業費	11,030,309	7,330,469	3,699,840
旅費交通費	16,200	16,200	0
通信運搬費	11,642	10,424	1,218
消耗品費	225,636	239,789	△ 14,153
修繕費	0	0	0
賃借料	204,256	194,256	10,000
助成金支出	8,210,000	4,468,000	3,742,000
委託費	2,361,775	2,401,000	△ 39,225
租税公課	800	800	0

Ⅱ 管 理 費	87,307	88,529	△ 1,222
旅 費 交 通 費	42,000	39,000	3,000
消 耗 品 費	2,558	2,400	158
租 税 公 課	42,749	47,129	△ 4,380
当期支出合計(C)	11,117,616	7,418,998	3,698,618
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,802,760	△ 139,849	△ 2,662,911
次期繰越収支差額(B)-(C)	950,019	3,752,779	△ 2,802,760

貸借対照表

平成30年3月31日現在

科 目	本年度残高	前年度残高	差 引 増 減
	円	円	円
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	883,794	3,752,779	△ 2,868,985
未収金	66,225	0	66,225
流動資産合計	950,019	3,752,779	△ 2,802,760
2 固 定 資 産			
特定資産			
定期預金	250,000,000	256,620,000	△ 6,620,000
固定資産合計	250,000,000	256,620,000	△ 6,620,000
資 産 合 計	250,950,019	260,372,779	△ 9,422,760
II 負 債 の 部			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 正 味 財 産			
特定資産	250,000,000	256,620,000	△ 6,620,000
収 支 差 額	950,019	3,752,779	△ 2,802,760
正味財産合計	250,950,019	260,372,779	△ 9,422,760
負債及び正味財産合計	250,950,019	260,372,779	△ 9,422,760

事業計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努める。

(2) 事業内容

ア 漁業生産基盤の整備

項 目	事 業 内 容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場の整備促進を図る。 (計画額 3,000千円)
	かき筏係留施設の整備に要する経費を助成し、かき筏垂下式漁場の整備促進を図る。 (計画額 5,000千円)
漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図る。 (計画額 500千円)
赤潮被害予防対策事業	かき養殖筏への溶存酸素循環ポンプ設置等に要する経費を助成し、赤潮被害発生の予防を図る。 (計画額 1,000千円)

イ 漁業経営基盤の強化

項 目	事 業 内 容
かき養殖経営安定 緊急対策資金の融 通に関する損失補 償	平成２６年のかきの採苗不調に係る緊急対策資金の 融資を行った広島県信用漁業協同組合連合会に対し、 貸付金に損失が生じた場合に損失補償を行う。 限 度 額 ２６，３４０千円 期 間 平成３０年度から平成３７年度まで (消滅時効５年を含む)

ウ 水産に関する技術の開発及び普及

項 目	事 業 内 容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質及び底質調査を実施する。 (計画額 １，２４２千円)
養殖かき生育環境 調査	水産大学校及び瀬戸内海区水産研究所とともに、養 殖かきの生育環境に関する調査を実施する。 (計画額 １，３９１千円)
かき養殖に関する 技術開発	広島県水産海洋技術センターの指導のもとに、養殖 技術開発の取組を支援する。 (計画額 ２２８千円)
技術研修	技術研修会を開催する。 (計画額 ３０千円)
青年・女性グルー プの育成	青年部・女性部を中心にした「廿日市漁民の森づく り」活動への取組を支援する。 (計画額 ２２５千円)

エ 水産業と市民の交流の推進

項 目	事 業 内 容
情報提供	一般市民に対し、水産に関する知識・情報の提供 (潮位表の販売等)を行う。 (計画額 44千円)
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをPRし 消費拡大を図る取組を行う。 (計画額 280千円)
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と 食育の推進を図る。 (計画額 160千円)

オ 事業計画

事 項	本 年 度 (千円)	前 年 度 (千円)	増 減 (千円)
I 事業費			
漁業生産基盤の整備	9,500	9,500	0
水産に関する技術の開発 及び普及	3,116	3,116	0
水産業と市民の交流推進	484	484	0
II 管理費			
租税公課、旅費交通費など	118	135	△ 17
合 計	13,218	13,235	△ 17

収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 特定資産運用収入	29	76	△ 47
特定資産利息収入	29	76	△ 47
II 事業収入	131	131	0
水産業と市民の交流推進事業収入	131	131	0
III 補助金等収入	1,500	1,500	0
民間助成金収入	1,500	1,500	0
IV 雑収入	1	1	0
受取利息収入	1	1	0
V 特定資産取崩収入	10,857	8,127	2,730
特定資産取崩収入	10,857	8,127	2,730
当期収入合計(A)	12,518	9,835	2,683
前期繰越収支差額	700	3,400	△ 2,700
収入合計(B)	13,218	13,235	△ 17

2 支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 事業費	13,100	13,100	0
旅費交通費	85	85	0
通信運搬費	13	13	0
消耗品費	305	305	0
賃借料	230	230	0
助成金支出	10,025	10,025	0
委託費	2,440	2,440	0
租税公課	2	2	0

Ⅱ 管 理 費	118	135	△	17
旅 費 交 通 費	66	66		0
通 信 運 搬 費	1	1		0
消 耗 品 費	5	5		0
租 税 公 課	46	63	△	17
当期支出合計(C)	13,218	13,235	△	17
当期収支差額(A)-(C)	△ 700	△ 3,400		2,700
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0		0

平成 3 0 年 9 月 1 1 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(公益財団法人 廿日市市芸術文化振興事業団)

廿 日 市 市

目

次

公益財団法人 廿日市市芸術文化振興事業団

平成 2 9 年度事業報告書	1
平成 2 9 年度正味財産増減計算書	6
貸借対照表（平成 3 0 年 3 月 3 1 日現在）	9
平成 3 0 年度事業計画書	10
平成 3 0 年度収支予算書	12

事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 総括事項

市民の文化活動の普及振興を図るため、各種文化事業を自主的・積極的に展開し、地域文化の振興を図るとともに、優れた芸術文化の提供や文化活動の機会の拡充に努めた。

指定管理者として市民が快適に利用できるよう、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

(2) 処務に関する事項

ア 登記に関する事項

登記年月日	登記事項
H29. 4. 12	監事の変更
H29. 4. 28	監事の変更

イ 議事事項

機関名	開催年月日	件名
理事会	H29. 4. 10	(1) 監事の辞任に伴う後任監事候補者の推薦の件 (2) 臨時評議員会の開催の件
評議員会	H29. 4. 25	(1) 監事の辞任に伴う後任監事の選任の件
理事会	H29. 6. 9	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成28年度事業報告等及び収支決算書の承認の件 (3) 定時評議員会の招集に関する件 (4) その他 ア 平成28年度第4四半期事業実施状況について
評議員会	H29. 6. 22	(1) 評議員会会長の選出の件 (2) 議事録署名人の選出の件 (3) 平成28年度事業報告及び附属明細書の内容報告 (4) 平成28年度収支決算書の承認の件

理事会	H29. 7. 6	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成30年度事業計画(案)について (3) その他 ア 平成29年度第1四半期事業実施状況について
理事会	H29. 11. 16	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成30年度事業計画(案)について (3) その他 ア 公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団の名称変更について イ 記念事業基金の取崩しについて ウ 平成29年度第2四半期事業実施状況について
理事会	H30. 3. 14	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成29年度収支補正予算書(第1号)の承認の件 (3) 平成30年度事業計画書の承認の件 (4) 平成30年度収支予算書等の承認の件 (5) 公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団の法人名称変更に係る承認の件 (6) 定款の一部改正に係る評議員会のみなし決議の実施の件 (7) その他 ア 平成29年度第3四半期事業実施状況について イ 理事の改選について

(3) 業務に関する事項

事業実績

ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図った。 1 文化ホール 「広島交響楽団第20回廿日市定期演奏会」ほか7事業を開催した。 延入場者数 6, 841名 2 美術ギャラリー 「山口マオ絵本原画展 わにわにの館」ほか4事業を開催した。 延入場者数 19, 623名

市民参加・ 創造事業	市民文化の創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与した。 1 文化ホール 「第27回広島ビッグバンド・フェスティバル HOT WAVE in さくらびあ」ほか9事業を開催した。 延入場者数 8, 296名 2 美術ギャラリー 「第25回廿日市市美術協会展」ほか2事業を開催した。 延入場者数 2, 414名
地域文化顕彰 事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努めた。 1 文化ホール 郷土伝統芸能「説教源氏節人形芝居眺楽座」を開催した。 延入場者数 224名 2 美術ギャラリー 郷土作家「奥田康夫展」を開催した。 延入場者数 917名
利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民のニーズの的確な把握に努めた。 (1) 情報紙「さくらびあ物語」発行事業 (2) はつかいち文化ホール友の会「さくらびあ倶楽部」会員募集事業 (3) 情報紙「さくらびあ物語」発送サービス (4) アンケート調査の実施 (5) ホームページ等での情報提供 (6) 「FMはつかいち」、「ケーブルテレビ ちゅピCOM」での情報提供 (7) メールマガジンの配信 (8) さくらびあチケット提示割引
マスメディア等 共催事業	報道機関との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努めた。 1 文化ホール 「NHK公開収録 新・BS日本のうた」ほか17事業を開催した。 延入場者数 17, 128名

連携・共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会の充実を図った。 1 文化ホール 「第11回みんなの童謡歌唱フェスティバル in さくらびあ」ほか2事業を開催した。 延入場者数 1,984名 2 美術ギャラリー 「第42回 日本現代工芸美術中国会展」ほか1事業を開催した。 延入場者数 1,849名
はつかいち音楽祭	廿日市の文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールさくらびあをアピールした。 1 文化ホール 「小山実稚恵 ピアノ・リサイタル」ほか9事業を開催した。 延入場者数 3,861名
記念事業	市民の印象に残るような芸術文化の記念事業を実施することにより、市民の文化活動の普及振興を図った。 1 文化ホール（開館20周年記念事業） 「第27回広島ビッグバンドフェスティバル HOT WAVE in さくらびあ」 「広島交響楽団第20回廿日市定期演奏会」 「NHK 公開収録 新・BS日本のうた」 「NHK交響楽団 廿日市特別公演」 「米村でんじろうサイエンスショー」 「上方落語 はつかいち寄席」 「小山実稚恵 ピアノ・リサイタル」 「劇団四季ミュージカル『アンデルセン』」 「由紀さおり・安田祥子ファミリーコンサート～両手いっぱい2017～」 「『ウルトラマン・オン・ブラス』&組曲『惑星』広島ウインドオーケストラ」 「鼓童『打男 DADAN 2017』」 「さくらびあ市民オペラ 第20回コンサート オペレッタ『こうもり』」 「SALT&SUGARライブ in さくらびあ」 2 美術ギャラリー（開館20周年記念事業） 「山口マオ絵本原画展 わにわにの館」 「『美の壺』暮らしと憧れ」 「新見美術館収蔵 華麗なる日本画コレクション」 ※再掲

イ 施設の管理運営

廿日市市との指定管理者包括協定等に基づき、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

(1) 施設別年間利用者数

事業年度	文化ホール	美術ギャラリー
平成 2 5 年度	155,501 人	37,526 人
平成 2 6 年度	145,110 人	37,642 人
平成 2 7 年度	160,831 人	41,317 人
平成 2 8 年度	160,311 人	31,741 人
平成 2 9 年度	164,551 人	39,769 人

ウ その他の事業

項 目	事 業 内 容
自動販売機設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売した。
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行った。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売した。

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	214,410	240,000	△25,590
基本財産受取利息	214,410	240,000	△25,590
特定資産運用益	218,585	300,700	△82,115
特定資産受取利息	218,585	300,700	△82,115
事業収益	37,016,543	46,458,556	△9,442,013
委託販売収益	353,874	342,266	11,608
文化ホール委託販売収益	353,874	342,266	11,608
文化ホール事業収益	29,885,284	42,735,089	△12,849,805
文化ホール事業収益	29,885,284	42,735,089	△12,849,805
美術ギャラリー事業収益	6,777,385	3,381,201	3,396,184
美術ギャラリー事業収益	6,777,385	3,381,201	3,396,184
利用料金収益	24,923,435	23,825,536	1,097,899
文化ホール利用料金収益	24,451,465	23,405,706	1,045,759
文化ホール利用料金収益	24,451,465	23,405,706	1,045,759
美術ギャラリー利用料金収益	471,970	419,830	52,140
美術ギャラリー利用料金収益	471,970	419,830	52,140
管理受託収益	180,328,000	175,455,000	4,873,000
文化ホール管理受託収益	147,928,000	143,855,000	4,073,000
文化ホール管理受託収益	147,928,000	143,855,000	4,073,000
美術ギャラリー管理受託収益	32,400,000	31,600,000	800,000
美術ギャラリー管理受託収益	32,400,000	31,600,000	800,000
受取補助金等	44,581,662	41,244,910	3,336,752
受取市助成金	38,677,526	38,442,430	235,096
受取市助成金	38,677,526	38,442,430	235,096
受取民間助成金	5,904,136	2,802,480	3,101,656
受取民間助成金	5,904,136	2,802,480	3,101,656
雑収益	5,565,261	6,628,713	△1,063,452
雑収益	5,565,261	6,628,713	△1,063,452
受取利息	168,833	145,152	23,681
雑収益	5,396,428	6,483,561	△1,087,133
経常収益計	292,847,896	294,153,415	△1,305,519
(2) 経常費用			
事業費	253,670,311	263,497,846	△9,827,535
報酬	342,000	342,000	0
給料手当	54,625,246	52,624,512	2,000,734
法定福利費	8,069,769	7,802,973	266,796
臨時雇賃金	11,131,168	10,882,524	248,644

報償費	1,441,853	1,541,127	△99,274
旅費交通費	2,414,077	1,054,650	1,359,427
備品購入費	809,784	0	809,784
消耗品費	2,013,238	2,045,806	△32,568
食糧費	141,398	82,647	58,751
印刷製本費	4,188,078	3,380,423	807,655
光熱水料費	25,138,120	21,799,513	3,338,607
修繕費	10,911,750	9,612,928	1,298,822
通信運搬費	2,066,314	2,073,512	△7,198
支払手数料	1,683,279	1,622,356	60,923
保険料	272,932	327,218	△54,286
広告料	10,797,700	7,603,752	3,193,948
委託費	102,074,040	122,497,544	△20,423,504
使用料及び賃借料	6,376,423	6,414,087	△37,664
支払負担金	2,740,540	5,828,000	△3,087,460
租税公課	5,258,401	4,610,400	648,001
償還金	0	83,174	△83,174
雑費	500	111,000	△110,500
退職給付費用	1,173,701	1,157,700	16,001
管理費	39,148,899	38,861,880	287,019
報酬	3,337,000	3,344,000	△7,000
給料手当	22,466,312	22,090,193	376,119
法定福利費	4,111,193	4,045,828	65,365
交際費	0	18,900	△18,900
旅費交通費	135,630	139,000	△3,370
消耗品費	289,363	375,054	△85,691
燃料費	23,610	24,536	△926
食糧費	6,524	7,140	△616
光熱水料費	233,889	202,631	31,258
通信運搬費	31,000	46,912	△15,912
支払手数料	2,150	5,600	△3,450
保険料	139,820	132,270	7,550
委託費	1,325,476	1,524,344	△198,868
使用料及び賃借料	3,441,792	3,353,232	88,560
支払負担金	139,540	139,540	0
租税公課	71,400	71,600	△200
退職給付費用	3,394,200	3,341,100	53,100
経常費用計	292,819,210	302,359,726	△9,540,516
当期経常増減額	28,686	△8,206,311	8,234,997
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計			

	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	28,686	△8,206,311	8,234,997
一般正味財産期首残高	64,456,234	72,662,545	△8,206,311
一般正味財産期末残高	64,484,920	64,456,234	28,686
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	114,484,920	114,456,234	28,686

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	差 引 増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	112,611,280	72,815,847	39,795,433
未収金	1,588,158	2,564,387	△976,229
流動資産合計	114,199,438	75,380,234	38,819,204
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産積立預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	34,848,901	49,686,172	△14,837,271
記念事業基金積立資産	5,242,509	17,542,497	△12,299,988
はつかいち文化ホール開館 30周年記念事業準備資金	1,290,184	1,284,676	5,508
特定資産合計	41,381,594	68,513,345	△27,131,751
固定資産合計	91,381,594	118,513,345	△27,131,751
資産合計	205,581,032	193,893,579	11,687,453
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	36,275,926	12,745,526	23,530,400
前受金	221,474	456,570	△235,096
預り金	19,749,811	16,549,077	3,200,734
流動負債合計	56,247,211	29,751,173	26,496,038
2 固定負債			
退職給付引当金	34,848,901	49,686,172	△14,837,271
固定負債合計	34,848,901	49,686,172	△14,837,271
負債合計	91,096,112	79,437,345	11,658,767
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(6,532,693)	(18,827,173)	(△12,294,480)
正味財産合計	114,484,920	114,456,234	28,686
負債及び正味財産合計	205,581,032	193,893,579	11,687,453

事業計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成6年に財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として設立され、市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化及びスポーツ事業を自主的・積極的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化及びスポーツの普及、発展に寄与してきたところである。

平成18年度から平成20年度までの間は、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリー及び廿日市市スポーツセンターの指定管理者として管理運営を行い、平成21年度からは、指定管理期間が満了した廿日市市スポーツセンターを除くはつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリー2施設の指定管理者として、引き続き管理運営に当たっている。

また、平成24年度からは、広島県知事の認定を受け、公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団に移行して、これまで以上に利用者の立場に立った、公益性の高い施設の管理運営と多様な文化・芸術事業の積極的な展開を目指し、市民の文化活動の普及振興に取り組んでいる。

公益法人としての事業団は、市民への適切かつ安定したサービス提供とその向上が使命であり、同時に運営面においてなお一層の効率性や採算性が強く求められるところである。

平成26年度からは、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの指定管理者として、新たな5年間でスタートした。平成30年4月1日からは、法人名称を公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団に改め、芸術文化に特化した事業展開を目指すとともに、引き続き適正かつ効率的な施設管理と、インターネットを利用したチケット販売や施設予約など情報通信技術を可能な限り活用することで市民の利便性向上と経営の合理化を図り、多様化するニーズに対応したサービスの提供に取り組むものとする。

(2) 事業内容

ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図る。
市民参加・創造事業	市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与する。

地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努める。
利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに市民のニーズの的確な把握に努める。
マスメディア等共催事業	報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努める。
連携・共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会を充実させる。
はつかいち音楽祭	廿日市の文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールさくらびあをアピールする。
記念事業	市民の印象に残るような芸術文化の記念事業を実施することにより、市民の文化活動の普及振興を図る。

イ 施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
文化施設の管理運営	廿日市市との指定管理者包括協定及び年度別協定等に基づき、次の施設の管理運営を行う。 管理施設 ・はつかいち文化ホール ・はつかいち美術ギャラリー

ウ その他の事業

項 目	事 業 内 容
自動販売機設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売する。
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行う。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売する。

収 支 予 算 書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	189,000	240,000	△51,000
基本財産受取利息	189,000	240,000	△51,000
特定資産運用益	237,000	353,000	△116,000
特定資産受取利息	237,000	353,000	△116,000
事業収益	45,004,000	71,737,000	△26,733,000
委託販売収益	400,000	400,000	0
文化ホール委託販売収益	400,000	400,000	0
文化ホール事業収益	42,809,000	62,117,000	△19,308,000
文化ホール事業収益	42,809,000	62,117,000	△19,308,000
美術ギャラリー事業収益	1,795,000	9,220,000	△7,425,000
美術ギャラリー事業収益	1,795,000	9,220,000	△7,425,000
利用料金収益	23,420,000	23,629,100	△209,100
文化ホール利用料金収益	23,000,000	23,000,000	0
文化ホール利用料金収益	23,000,000	23,000,000	0
美術ギャラリー利用料金収益	420,000	629,100	△209,100
美術ギャラリー利用料金収益	420,000	629,100	△209,100
管理受託収益	175,455,000	180,328,000	△4,873,000
文化ホール管理受託収益	143,855,000	147,928,000	△4,073,000
文化ホール管理受託収益	143,855,000	147,928,000	△4,073,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,600,000	32,400,000	△800,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,600,000	32,400,000	△800,000
受取補助金等	46,491,880	39,049,000	7,442,880
受取市助成金	38,889,000	38,889,000	0
受取市助成金	38,899,000	38,899,000	0
受取民間助成金	7,592,880	150,000	7,442,880
受取民間助成金	7,592,880	150,000	7,442,880
雑収益	2,115,700	3,380,500	△1,264,800
雑収益	2,115,700	3,380,500	△1,264,800
受取利息	172,000	175,000	△3,000
雑収益	1,943,700	3,205,500	△1,261,800
経常収益計	292,912,580	318,716,600	△25,804,020
(2) 経常費用			
事業費	253,386,490	289,000,841	△35,614,351
報酬	342,000	342,000	0
給料手当	55,763,956	54,362,209	1,401,747
法定福利費	8,258,742	8,011,837	246,905

臨時雇賃金	10,807,365	11,304,314	△496,949
報償費	5,385,400	2,322,480	3,062,920
旅費交通費	919,000	1,455,674	△536,674
備品購入費	300,000	300,000	0
消耗品費	4,101,934	4,239,574	△137,640
食糧費	229,000	360,000	△131,000
印刷製本費	5,434,000	6,392,000	△958,000
光熱水料費	22,796,000	23,952,841	△1,156,841
修繕費	9,017,000	10,017,001	△1,000,001
通信運搬費	2,285,500	2,517,800	△232,300
支払手数料	2,210,467	2,133,147	77,320
保険料	294,000	725,000	△431,000
広告料	9,292,000	11,698,000	△2,406,000
委託費	96,350,720	130,085,457	△33,734,737
使用料及び賃借料	6,868,805	7,996,806	△1,128,001
支払負担金	5,081,000	3,141,000	1,940,000
租税公課	6,249,000	6,270,000	△21,000
償還金	200,000	200,000	0
退職給付費用	1,200,601	1,173,701	26,900
管理費	39,255,000	39,424,000	△169,000
報酬	3,372,000	3,372,000	0
給料手当	22,688,000	22,677,000	11,000
法定福利費	4,119,000	4,230,000	△111,000
交際費	20,000	30,000	△10,000
旅費交通費	209,000	274,000	△65,000
消耗品費	100,000	100,000	0
燃料費	29,000	36,000	△7,000
食糧費	10,000	10,000	0
光熱水料費	220,000	240,000	△20,000
通信運搬費	21,000	21,000	0
支払手数料	5,000	5,000	0
保険料	140,000	145,000	△5,000
委託費	1,133,000	1,133,000	0
使用料及び賃借料	3,438,000	3,438,000	0
支払負担金	192,000	236,000	△44,000
租税公課	72,000	72,000	0
雑費	0	10,000	△10,000
退職給付費用	3,487,000	3,395,000	92,000
経常費用計	292,641,490	328,424,841	△35,783,351
当期経常増減額	271,090	△9,708,241	9,979,331
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	271,090	△9,708,241	9,979,331
一般正味財産期首残高	57,473,993	66,335,958	△8,861,965
一般正味財産期末残高	57,745,083	56,627,717	1,117,366
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	107,745,083	106,627,717	1,117,366

平成 3 0 年 9 月 1 1 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(一般財団法人 もみのき森林公園協会)

廿 日 市 市

目

次

一般財団法人 もみのき森林公園協会

平成 29 年度事業報告書	1
平成 29 年度収支計算書	5
貸借対照表（平成 30 年 3 月 31 日現在）	7
年度別公園利用者数	8
平成 30 年度事業計画書	9
平成 30 年度収支予算書	13

事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 総括事項

広島県から指定管理者に選定された一般財団法人もみのき森林公園協会は、多様化する利用者の要望に的確に対応したサービスを提供することで、その利用の促進を図り、地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化し、利用者の森林公園等に対する理解と啓発に努めることを目的として運営を行った。

(2) 処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登 記 事 項
H29. 6. 8	評議員、監事、理事及び代表理事の変更

イ 議決事項

機関名	開催年月日	件 名
理事会	H29. 5. 25	(1) 平成28年度事業報告及び決算の承認について (2) 定時評議員会招集の決定について (3) 平成28年度資産運用実績の報告
評議員会	H29. 6. 8	(1) 平成28年度事業報告等の提出について (2) 平成28年度決算報告の承認について (3) 役員の選任等について
理事会	H30. 3. 26	(1) 平成29年度補正予算の承認について (2) 平成30年度事業計画及び予算の承認について (3) 平成30年度資産運用計画の承認について

(3) 業務に関する事項

事業実績

ア 公園施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
園地等の維持管理業務	芝広場、進入路、歩道等の定期的草刈り等及び冬季の除雪業務等の実施と報告
建物維持管理業務	特定建築物維持管理業務（貯水槽清掃、害虫駆除、空気測定、管理業務等）の実施と報告
浄水場維持管理業務	専用水道として維持、水質検査の実施と報告

汚水処理場維持管理業務	汚水処理施設の維持管理の実施と報告 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に関する水質検査の実施と報告
設備機器点検業務	電気設備、防災無線等の点検と報告 フロン類を使用した第一種特定製品の点検業務
物品の維持管理業務	管理車両の車検、物品の維持管理（修繕）
利用客に供する業務	公園利用客に対するパブリックスペースの提供、利用客の保険の加入、上水の供給、下水処理の提供及び日常品等（トイレットペーパー等）の提供

イ 利用の促進

項 目	事 業 内 容
公園施設の利用促進	季節に応じて日帰りパック、宿泊パックなど低料金の設定をし、公園施設の利用促進に努めた。
飲食の提供	宿泊施設「もみのき荘」のレストラン利用者への飲食の提供等を行った。 自動販売機で各種飲物等の販売を行った。
物品の販売	物品の販売（土産品、書籍類、切手、飲物、キャンプ用品、スキー用品など）を行った。 材料として公園の間伐材を使用した薪の販売を行った。
各種イベントの実施	公園施設の宿泊施設、体育館、運動広場、サイクリングコース等を利用したイベントを実施した。 「もみのき森林公園マラソン大会」を春、夏、秋の年3回実施した。
広報活動	施設情報を含めた各種イベント等の広報を、チラシ、各種新聞及び雑誌、DM等により積極的に実施し、FMはつかいちでの定期的な情報提供に努めた。 ホームページ（パソコン・スマートフォン）、広島観光ナビ、フェイスブック等による情報提供を実施した。 吉和地域の特産物である「あわび茸」を利用した「あわび茸のかき揚げ丼」を積極的に広報した。
各種ボランティア活動への支援	森林整備を通して「企業のCSR活動」に協力した。 森林ボランティア活動団体の活動支援をした。
公園内の森林の手入れ	森林ボランティアの協力を得て、デイキャンプ場周辺の森林の手入れを実施した。

青少年の健全育成	広島県が取り組む県内全公立小学校の3泊4日の長期宿泊「山・海・島」体験活動への協力及び小学生を対象としたイベントを実施した。 インターンシップ履修生（広島修道大学2名）を夏季に受入れ、各種イベントの補助員として安全管理の重要性などの履修に努めた。
インバウンド事業の推進	米軍岩国基地のスタッフを対象としたモニターツアーを実施した。
会計業務の更新	宿泊、食事等の注文や売上管理を行う会計システムを導入した。

ウ 地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項 目	事 業 内 容
地域での事業及び交流事業の実施	○地元物産品の販売及び地元地域との連携 ・春選抜吉和神楽競演大会 600人 ・ちゅーピーこどもバス 143人 ・スノーシューイベント 17人 ・雪山たんけん(3回) 241人 ・森のクラフト教室(11回) 160人 ・風車教室(13回) 297人 ○地域イベントへの積極的参加及び地域団体への後援や協賛 ・はつかいち桜まつり ・廿日市市生涯学習フェスティバル ・よしわすい仙まつり
自然を楽しむイベントの実施	○もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年等への野外活動の場の提供 ・魚のつかみ取り(9回) 776人 ・魚と地球の不思議(2回) 87人 ・わんぱくキッズ大集合 22人 ・わんぱくクリスマス会 16人 ・雪ん子キッズ(5回) 76人 ・泥んこキッズ大集合(3回) 64人
スポーツに資するイベントの開催	○体育施設を活用したスポーツ等の場の提供 ・みやじま国際パワートライアスロン大会 775人 ・もみのき森林公園マラソン(3回) 1,016人 ・もみのきサイクル耐久レース(2回) 610人 ・グラウンドゴルフ大会 42人 ・シクロクロスin広島 90人

森林ボランティア活動の実施	・企業CSR活動（植樹・草刈） ・山の日記念行事（レンゲツツジ植栽）	109人 110人
森林普及啓発活動の実施	・ひろしま「山の日」県民の集い ・森のフェスティバル	1,800人 3,000人

エ 職員のスキルアップへの取組

項 目	事 業 内 容
職員のスキルアップ	○各種会議及び講習会への参加 ・普通救命講習 13人 ・自然体験学習研修 2人 ・安全運転管理者法定講習会 1人 ・食中毒予防基礎講習会 1人 ・サービス産業生産性向上シンポジウム 1人 ・自然公園等施設樹木点検講習会 3人

オ 事業運営実績

事 項	計画額(円)	決算額(円)	執行率(%)
公園施設の管理運営	26,084,000	26,449,722	101.4
利用の促進	32,355,000	33,426,095	103.3
地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施	61,048,500	60,731,918	99.5
職員のスキルアップの取組	9,500	9,500	100.0
合 計	119,497,000	120,617,235	100.9

収支計算書

平成２９年４月１日から平成３０年３月３１日まで

１ 収入の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
I 事業収入	119,345,260	127,165,987	△ 7,820,727
イベント収入	4,032,322	4,553,811	△ 521,489
利用料収入	40,768,514	44,147,795	△ 3,379,281
食喫収入	40,266,955	46,239,362	△ 5,972,407
売店収入	6,533,278	6,032,907	500,371
自販機収入	3,850,443	3,732,002	118,441
販売収入	1,258,344	1,101,469	156,875
管理収入	6,295,634	4,195,386	2,100,248
補助金収入	4,780,510	5,603,995	△ 823,485
受託金収入	11,559,260	11,559,260	0
II 雑収入	623,289	225,283	398,006
雑収入	607,745	208,245	399,500
受取利息	15,544	17,038	△ 1,494
当期収入合計(A)	119,968,549	127,391,270	△ 7,422,721
前期繰越収支差額	117,035	△ 629,437	746,472
収入合計(B)	120,085,584	126,761,833	△ 6,676,249

2 支出の部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
I 事業費	1,824,421	2,081,148	△ 256,727
イベント原価	1,824,421	2,081,148	△ 256,727
II 仕入原価	24,625,301	27,457,758	△ 2,832,457
食喫原価	17,959,197	19,923,736	△ 1,964,539
売店原価	4,034,246	4,382,166	△ 347,920
自販機原価	2,279,544	2,327,103	△ 47,559
販売原価	303,333	382,271	△ 78,938
管理原価	48,981	442,482	△ 393,501
III 事業管理費	94,152,513	97,090,892	△ 2,938,379
役員報酬	1,885,555	1,854,444	31,111
給料	36,896,400	34,258,800	2,637,600
職員手当	6,762,035	9,392,018	△ 2,629,983
賃金	3,112,490	5,615,115	△ 2,502,625
通勤手当	2,725,259	2,746,722	△ 21,463
旅費	169,374	164,820	4,554
共済費	7,522,744	8,648,176	△ 1,125,432
福利厚生費	172,204	162,449	9,755
需用費	17,050,798	17,476,686	△ 425,888
役務費	6,750,898	6,690,128	60,770
施設管理費	6,835,950	6,070,050	765,900
渉外費	25,000	20,000	5,000
広報宣伝費	1,189,747	1,353,635	△ 163,888
会議費	22,686	12,963	9,723
雑費	60,000	0	60,000
雑損	432,330	22,762	409,568
会費	141,945	306,056	△ 164,111
負担金	371,760	331,019	40,741
委託料	798,943	1,446,917	△ 647,974
減価償却費	769,118	0	769,118
公租公課	457,277	518,132	△ 60,855
IV 寄附金	15,000	15,000	0
寄附金	15,000	15,000	0
V 経常外費用	2,495,210	0	2,495,210
減価償却費(過年度分)	2,495,210	0	2,495,210
当期支出合計(C)	123,112,445	126,644,798	△ 3,532,353
当期収支差額(A)-(C)	△ 3,143,896	746,472	△ 3,890,368
次期繰越収支差額(B)-(C)	△ 3,026,861	117,035	△ 3,143,896

貸借対照表

平成30年3月31日現在

科 目	本年度残高	前年度残高	差引増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	8,820,791	3,024,642	5,796,149
貯蔵品	1,288,583	1,145,205	143,378
前払費用	0	533,960	△ 533,960
未収金	522,684	2,860,506	△ 2,337,822
流動資産合計	10,632,058	7,564,313	3,067,745
2 固定資産			
基金財産特定預金	10,100,000	10,100,000	0
備品	1,295,900	1,831,802	△ 535,902
車両等	0	87,011	△ 87,011
構築物	4,613,296	6,822,711	△ 2,209,415
減価償却引当金	0	3,720,828	△ 3,720,828
固定資産合計	16,009,196	22,562,352	△ 6,553,156
資産合計	26,641,254	30,126,665	△ 3,485,411
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	5,689,900	6,102,167	△ 412,267
短期借入金	0	0	0
前受金	0	0	0
預り金	1,415,863	1,345,111	70,752
流動負債合計	7,105,763	7,447,278	△ 341,515
負債合計	7,105,763	7,447,278	△ 341,515
III 正味財産の部			
1 正味財産			
基本金	10,100,000	10,100,000	0
正味財産	9,435,491	12,579,387	△ 3,143,896
正味財産合計	19,535,491	22,679,387	△ 3,143,896
負債及び正味財産合計	26,641,254	30,126,665	△ 3,485,411

年度別公園利用者数(単位:人)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
もみのき荘	10,691	10,852	10,309	10,665	11,154	10,956	8,753	8,978	10,756	8,487
研修棟	6,090	10,354	6,746	7,814	10,760	10,893	6,342	6,681	6,535	5,891
キャンプ場	1,627	1,325	1,084	1,058	2,574	2,162	1,455	1,050	440	564
デニスコート	1,710	1,440	1,448	986	908	928	890	1,496	1,002	1,317
運動広場	4,257	4,666	7,382	5,954	7,496	5,195	1,991	2,631	2,932	2,210
自転車	4,565	5,426	4,977	3,999	3,746	3,597	3,581	4,448	3,863	5,070
スキー場	(11,900)	(8,900)	(23,800)	(26,700)	(24,900)	(34,300)	(33,600)	(11,900)	(16,300)	(9,200)
野外ステーション	667	398	2,506	2,030	3,899	918	30	142	0	0
体育館	6,340	7,993	7,220	7,411	10,112	9,072	7,133	6,730	6,090	7,053
アスレチック	8,254	8,779	9,042	8,982	9,382	10,083	8,610	12,195	10,942	16,257
オートキャンプ	6,691	7,511	6,792	6,970	6,920	6,788	5,334	7,140	6,712	8,042
バーベキュー広場	3,762	4,035	3,563	3,360	3,879	3,394	3,058	3,512	2,554	3,266
フォレストアベニュー広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16,305
その他日帰り	132,946	127,621	129,931	132,771	124,170	130,814	128,723	122,297	122,174	104,538
合 計	187,600	190,400	191,000	192,000	195,000	194,800	175,900	177,300	174,000	179,000
前 年 度 比	97.6%	101.5%	100.3%	100.5%	101.6%	99.9%	90.3%	100.8%	98.1%	102.9%

事業計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

広島県から指定管理者に選定された一般財団法人もみのき森林公園協会は、安定した管理運営を行うため、利用率の向上に努める。広大な森林空間を利用した子どもを対象とした環境情操教育の場の提供及び実践体験イベントの実施・運動施設を生かした事業等により、利用者の健康増進に寄与する。

(2) 事業内容

ア 公園施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
園地等の維持管理業務	芝広場、進入路、歩道等の定期的草刈り等及び冬季の除雪業務等の実施と報告
建物維持管理業務	特定建築物維持管理業務（貯水槽清掃、害虫駆除、空気測定、管理業務等）の実施と報告
浄水場維持管理業務	専用水道として維持、水質検査の実施と報告
汚水処理場維持管理業務	汚水処理施設の維持管理、水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に関する水質検査の実施と報告
設備機器点検業務	電気設備、防災無線等の点検と報告 フロン類を使用した第一種特定製品の点検業務
物品の維持管理業務	管理車両の車検、物品の維持管理及び修繕
利用客に供する業務	公園利用客に対するパブリックスペースの提供、利用客の保険の加入、上水の供給、下水の処理の提供及び日常品等（トイレトペーパー等）の提供

イ 利用の促進

項 目	事 業 内 容
公園施設の利用促進	季節に応じた日帰りパック、宿泊パックなどを低料金で提供し、公園施設の利用促進に努める。 「フォレストアドベンチャー・広島」との連携により、公園利用客の増加を図る。

飲食の提供	宿泊施設「もみのき荘」のレストラン利用者への飲食の提供や、バーベキュー施設の利用促進のためメニューの充実を図る。 自動販売機で各種飲物等の販売を行う。
物品の販売	物品の販売（土産品、書籍類、切手、飲物、キャンプ用品、スキー用品など）を行う。 材料として公園の間伐材と広島県産材を使用した薪の販売を行う。 間伐材を利用した特徴ある木製品の販売を行う。
各種イベントの実施	各種体験の実施（木・竹・草花等の体験）は、ボランティア団体の協力を得て実施する。 「もみのき森林公園マラソン大会」を春、夏、秋の年3回実施する。 公園施設の体育館、運動広場、サイクリングコース等を利用した文化・スポーツ大会を誘致する。
広報活動	施設情報を含めた各種イベント等の広報を、チラシ、各種新聞及び雑誌、DM等により積極的に実施し、FMはつかいちでの定期的な情報提供に努める。 ホームページ（パソコン・スマートフォン）、広島観光ナビ、フェイスブック等による情報提供を実施する。
各種ボランティア活動への支援	森林整備を通して「企業のCSR活動」に協力する。 環境関係団体にフィールドを提供し、森林ボランティア活動団体、自然体験活動団体を支援する。
森林資源の活用	もみのき森林公園の森林の下刈り及び除間伐等を実施し、森林資源を活用した薪・ほだ木の生産に努める。
青少年の健全育成	広島県が取り組む県内全公立小学校の3泊4日の長期宿泊「山・海・島」体験活動への協力及び小学生を対象としたイベントを実施する。 インターンシップ履修生を受入れ、各種イベントの補助員として安全管理の重要性などの履修に努める。
インバウンド事業の推進	米軍岩国基地スタッフ及び訪日外国人旅行者の誘客を図る。

ウ 地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項 目	事 業 内 容
地域での事業及び交流事業の実施	地元農家と連携した野菜のもぎ取り体験 地域の資源を生かした学習体験 地域イベントへの参加と、地域団体との協賛 スノーシュー体験等を継続して開催する。 「はつかいち桜まつり」へ参加 「廿日市市生涯学習フェスティバル」へ参加 「春選抜吉和神楽競演大会」への協賛 「地域団体による植樹活動」に協力
自然を楽しむイベントの実施	もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年の野外活動の場を提供する。 環境教育団体へのフィールドの場を継続して提供する。 体験学習プログラムの一層の充実を促進する。
スポーツに資するイベントの開催	宿泊施設と運動施設の連携による活動の場を提供する。 地理的条件を生かしたスポーツ大会や、グラウンドゴルフ大会の誘致に努める。
森林ボランティア活動の実施	企業のCSR活動（植樹・草刈）に協力する。 山の日記念行事（レンゲツツジ植栽）を実施する。
森林普及啓発活動の実施	ひろしま「山の日」県民の集いを継続して開催する。 森のフェスティバルを実施する。

エ 職員のスキルアップへの取組

項 目	事 業 内 容
職員のスキルアップ	普通救命講習、安全運転管理者法定講習会などへの参加

オ 事業計画

事 項	本 年 度 (千円)	前 年 度 (千円)	増 減 (千円)
公園施設の管理運営	11,559	11,559	0
利用の促進	115,903	123,247	△ 7,344
地域間交流の拠点性を高め、 地域を活性化する事業の実施	1,518	1,518	0
職員のスキルアップへの取組	9	9	0
合 計	128,989	136,333	△ 7,344

収 支 予 算 書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 収入の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
I 事業収入	130,959	136,169	△ 5,210
イベント収入	4,000	5,300	△ 1,300
利用料収入	44,000	44,000	0
食喫収入	45,500	49,000	△ 3,500
売店収入	7,800	7,800	0
自販機収入	4,200	4,300	△ 100
販売収入	1,700	1,500	200
管理収入	6,700	6,700	0
補助金収入	5,500	6,010	△ 510
受託金収入	11,559	11,559	0
II 雑収入	246	255	△ 9
雑収入	233	233	0
受取利息	13	22	△ 9
当期収入合計(A)	131,205	136,424	△ 5,219
前期繰越収支差額	△ 969	△ 296	△ 673
収入合計(B)	130,236	136,128	△ 5,892

2 支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
I 事業費	1,518	1,518	0
イベント原価	1,518	1,518	0
II 仕入原価	25,080	28,129	△ 3,049
食喫原価	16,350	19,074	△ 2,724
売店原価	5,460	5,460	0
自販機原価	2,730	2,795	△ 65
販売原価	340	600	△ 260
管理原価	200	200	0
III 事務管理費	102,381	106,676	△ 4,295
役員報酬	2,020	2,020	0
給料	34,306	36,897	△ 2,591
職員手当	11,677	12,000	△ 323
賃金	6,219	6,219	0
通勤手当	2,861	2,861	0
旅費	30	30	0
共済費	7,263	7,638	△ 375
福利厚生費	156	156	0
需用費	19,757	17,969	1,788
役務費	6,682	9,209	△ 2,527
施設管理費	6,169	5,719	450
渉外費	48	48	0
広報宣伝費	976	1,276	△ 300
会議費	36	36	0
会費	256	256	0
雑費	10	10	0
雑損	20	20	0
負担金	300	300	0
委託料	2,294	2,684	△ 390
租税公課	645	656	△ 11
減価償却費	656	672	△ 16
IV 寄附金	10	10	0
寄附金	10	10	0
当期支出合計(C)	128,989	136,333	△ 7,344
当期収支差額(A)-(C)	2,216	91	2,125
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,247	△ 205	1,452